

## クロマトグラフィーのデータ取り込み

1. **ChromNAV Control Center** を立ち上げる。
2. ユーザー名とパスワードを入力する。  
(たとえば、kihara – kihara)
3. **LC-10** をダブルクリックで選ぶ。プロジェクトを聞いてくるので、適切なプロジェクトを選ぶ。  
(たとえば、katoh)
4. クロマトグラムモニターを選び、「**MONIT**」でモニターを開始する。コントロールメソッドを聞いてくるので、適切なメソッドを選ぶ。  
(たとえば、standard40)  
(コントロールメソッドでは分析時間だけを設定する。メソッドの構成装置はない)
5. 左上のアイコン「測定シーケンスを開く」をクリックする。測定シーケンスを聞いてくるので、適切なシーケンスを選ぶと、シーケンスが読み込まれ、**START** ボタンがアクティブになる。  
(たとえば、standard)

測定シーケンスの典型的なパラメータ：

タイプ：UNK

サンプル#：1

注入量：10

クロマトグラム名：chiral

取り込み時間：30 (コントロールメソッドの分析時間よりも短く)

コントロールメソッド：standard40

6. **START** ボタンを押すと、システムステータスが **RUN/WAIT** となる。
7. インジェクターを **LOAD** 側にし、流路を溶媒で洗浄する。
8. シリンジにサンプルを取り、**DISMIC** を付け、空気を抜いた後インジェクターに注入する。サンプルは少なくとも **20  $\mu$ L (0.02 mL)** を注入する。通常は、液が廃液側にあふれるまで。
9. シリンジを抜かずにインジェクターを**INJECT**側に倒す。システムステータスが **RUN**になる。時間を記録しておくと後で便利。
10. 測定シーケンスで設定した時間までデータを取り込んでシステムステータスは **PUMP**に戻る。途中で止めたいときには **STOP** を押す。
11. 「データ解析」をクリックし、左上のアイコン「クロマトグラムを開く」をクリックする。測定シーケンスをまず選択し、その中から、クロマトグラムを選ぶ。いずれも、測定したばかりのクロマトグラムがリストの最上位に来ているのでそれを選ぶ。あるいは、測定日時を頼りにクロマトグラムを探す。